

メディア Fuji Sankei Business i (西日本版)

掲載日 2010年6月25日(金)

発行部数 61,760

「畳ドクター」最優秀賞に石川さん

全国畳産業振興会(京都市南区)は、同会が認定している優秀な畳職人「畳ドクター」の斬新な施工アイデアや取り組みを競う「畳ドクター 巧の技 全国選手権」を実施し、最優秀賞に栃木県宇都宮市の畳職人、石川敬一さん(48)を選んだ。

「畳ドクター」は現在、約1200人が認定されている。全国選手権は畳ドクターに畳の張り替えをしてもらった顧客から、感動した張り替え事例を募集し、同会で審査した。

石川さんは、さまざまなオリジナル畳替えを提案。自社で開発したカラフルな「モダン乱敷き畳」=写真=は、デザイン性に優れ、自分だけの畳部屋を演出できるため、若い世代も受け入れやすく、畳の新市場開拓に

つながる点が評価された。

このほか、優秀賞には、介護用としても使える「洗える畳」を提案した齋藤純一さん(57、島根県浜田市)と、畳のへりを女性向けにピンクで提案した小平秀樹さん(41、仙台市)の2人。ユニーク賞に、アロマ(リラックス)効果のある畳を提案した釜谷学さん(55、京都市)を選んだ。

